

報道関係各位

2026 年 10 月 29 日
トビラシシステムズ株式会社

トビラシシステムズ 特殊詐欺・フィッシング詐欺に関するレポート (2026 年 9 月)

～相次ぐ情報漏洩、個人情報を悪用した詐欺などの二次被害に注意～

特殊詐欺やフィッシング詐欺の対策サービスを提供するトビラシシステムズ株式会社（本社：愛知県名古屋市、代表取締役社長：明田 篤、証券コード：4441、以下「トビラシシステムズ」）は、2026 年 9 月に当社調査で確認された詐欺電話や詐欺 SMS に関する独自調査レポートを公開します。（調査期間：2026 年 9 月 1 日～9 月 30 日）

また、直近の当社調査で確認された傾向についてもお知らせいたします。

<調査サマリー>

- 国際電話番号の割合は低下も約 6 割で依然高水準、携帯電話番号は上昇
- ニセ警察詐欺に加え、複数の国番号から宅配事業者をかたる不審電話を確認
- Android 向け不正アプリのインストールへ誘導する偽 SMS を確認
- 相次ぐ情報漏洩、個人情報を悪用した詐欺に注意

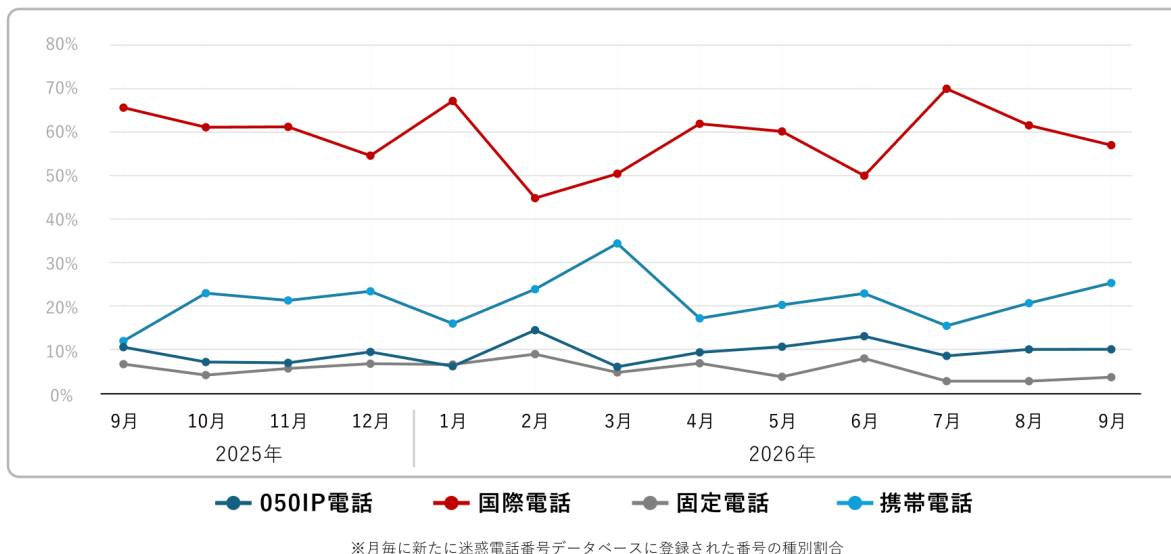
1. 詐欺電話レポート

○国際電話番号の割合は低下も約 6 割で依然高水準、携帯電話番号は上昇

2026 年 9 月に新たにトビラシシステムズの迷惑電話番号データベースに登録された番号の種別割合は、**国際電話番号**が 57.0%（前月差－4.6pt）で前月からは減少したものの、依然高水準で推移しています。一方、**携帯電話番号**は 25.4%（前月差＋4.6pt）と前月から増加しました。

固定電話番号は 3.8%（前月差＋0.7pt）、**特定 IP 電話番号（050 番号）**は 10.2%（前月差－0.2pt）でした。

迷惑電話番号 種別割合の推移 (トビラシシステムズ調べ)



○ニセ警察詐欺に加え、複数の国番号から宅配事業者をかたる不審電話を確認

当社の調査で、2026年9月に着信件数が多かった国際電話の国番号は、上位からアメリカ合衆国やカナダなどの北米地域、ロシア・カザフスタン、オーストラリア・クリスマス島・ココス諸島、イギリス、国際プレミアムレート（注1）でした。

国際電話 着信件数ランキング (2026年9月 トビラシシステムズ調べ)

順位	国番号	国・地域名	おもな手口の例
1	+1	北米地域 (アメリカ合衆国・カナダ等)	・ニセ警察詐欺 ・金融機関、通信事業者、宅配事業者、 厚生労働省などをかたる詐欺
2	+7	ロシア・カザフスタン	宅配事業者をかたる詐欺
3	+61	オーストラリア・クリスマス島 ・ココス諸島	通信事業者をかたる詐欺
4	+44	イギリス	宅配事業者をかたる詐欺
5	+979	国際プレミアムレート	宅配事業者をかたる詐欺

「+1」で始まる北米の国際電話番号からは、警察官をかたる「**ニセ警察詐欺**」のほか、通信事業者や金融機関、宅配事業者、官公庁などをかたる不審な着信が確認されました。

また、「+1」「+7」「+44」「+979」など複数の国番号から宅配事業者をかたる不審な着信が確認されています。「荷物に不備があり配達できない」「荷物について確認したい事項がある」などと自動音声で案内し、番号操作を促してオペレーターにつなごうとする手口が確認されました。

こうした宅配事業者を装う電話を入りに、偽の警察官へ転送される「**ニセ警察詐欺**」に発展するケースもあるため、注意が必要です。

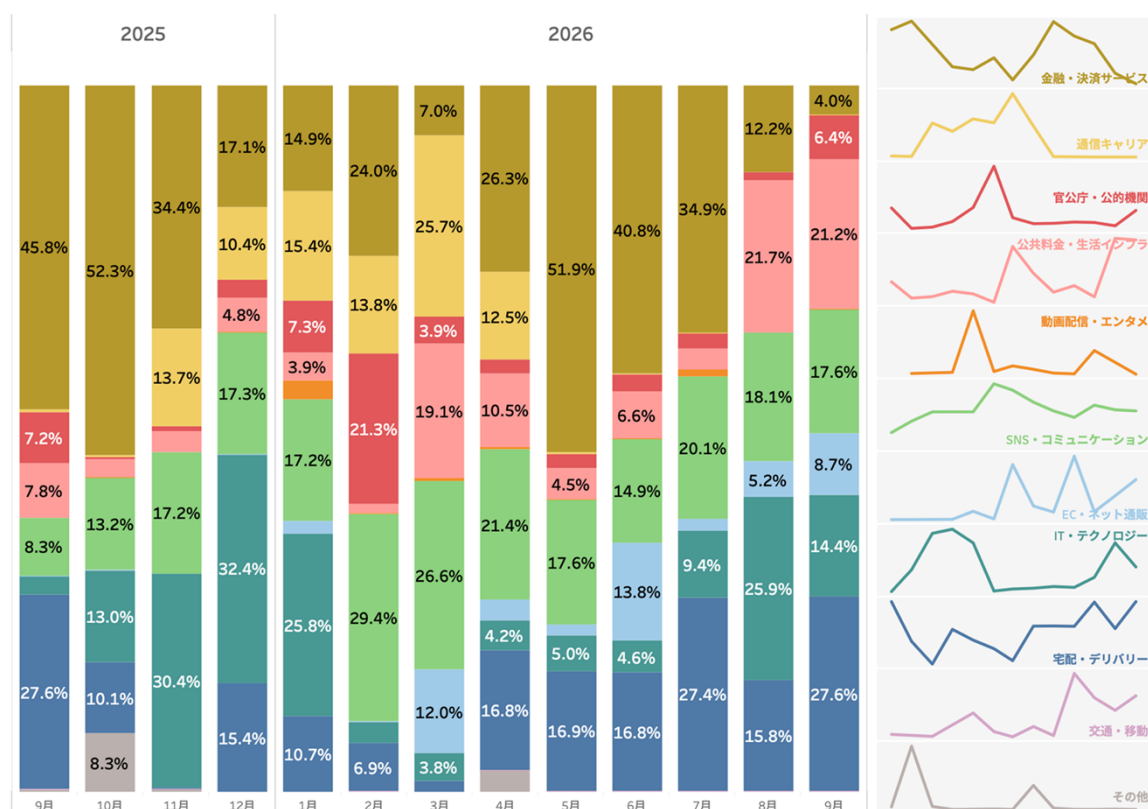
(注1) 国際電話を使って海外の有料情報サービスにアクセスする仕組みで、通常の国際電話よりも高い通話料が発生する。

2. 詐欺 SMS レポート

○宅配・デリバリーをかたる SMS が再び増加、公共料金・生活インフラも引き続き多発

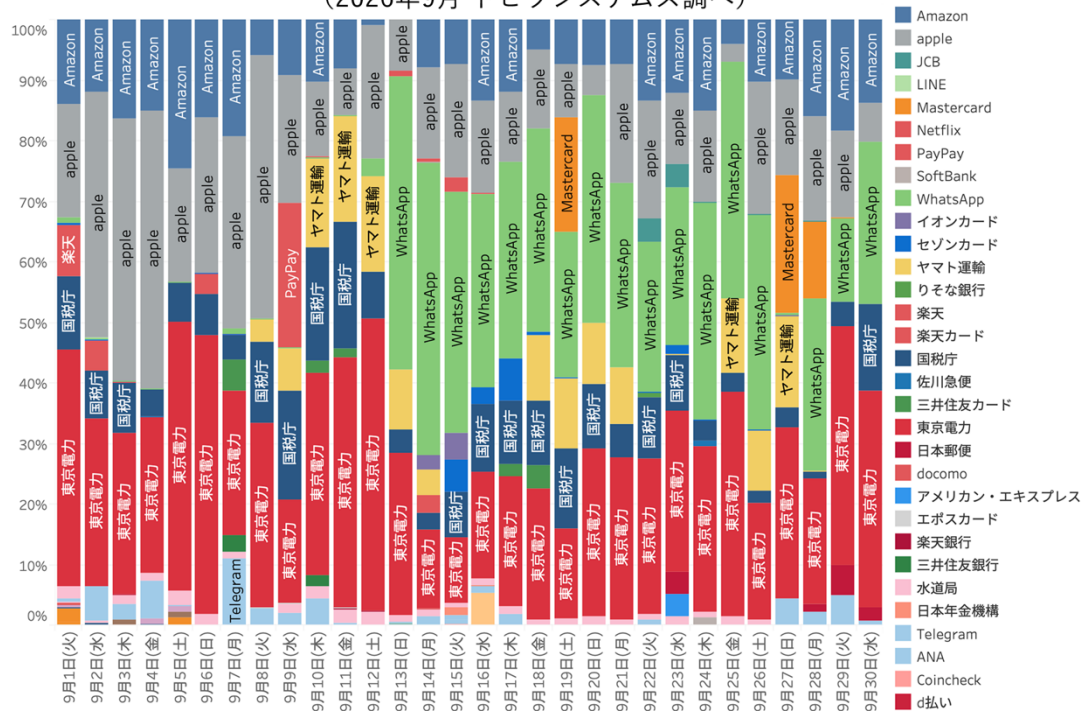
2026 年 9 月は、**宅配・デリバリー**をかたる SMS の割合が 27.6%と、前月から上昇しました。また、「東京電力」をかたる詐欺 SMS が多く確認され、**公共料金・生活インフラ**をかたる SMS の割合が 21.2%と引き続き高い水準となりました。

フィッシング詐欺SMS 種別割合 (トビラシシステムズ調べ)



実在する企業やブランドをかたる SMS について、2026 年 9 月は「東京電力」や「Amazon」、「Apple」をかたる SMS が 1 か月を通じて確認されました。

(2026年9月 トビラシシステムズ調べ)



また、トビラシシステムズの調査では、「**日本年金機構**」などをかたり、Android 向けの不正アプリのインストールへ誘導する偽 SMS を確認しています。不正アプリをインストールすると被害者の端末が乗っ取られ、大量の詐欺 SMS をばらまき送信する“踏み台”として悪用されるおそれがあります。

フィッシング対策協議会も、同様の手口によるフィッシングメールの事例を公表し、注意を呼びかけています。

(トビラシシステムズ調べ)

【緊急】年金還付金286000円、本日締切。
専用アプリで手続きしないと権利消滅。

<https://nenkin-jp.●●●>

4

<参考資料>

東京電力（TEPCO）を装った SMS フィッシング詐欺に ご注意ください！（東京電力）

<https://www.tepco.co.jp/ep/support/sms/phishing/index-j.html>

詐欺目的の連絡を見分ける（Amazon）

<https://www.amazon.co.jp/gp/help/customer/display.html?nodeId=G4YFYCCNUSENA23B>

フィッシングメッセージ、偽のサポート電話、その他の詐欺を含むソーシャルエンジニアリングスキームを認識し、対処する（Apple）

<https://support.apple.com/ja-jp/102568>

不正アプリのインストールへ誘導するフィッシングメール（2026/09/08）（フィッシング対策協議会）

https://www.antiphishing.jp/news/alert/malapp_20260908.html

国税庁をかたり不正アプリのインストールへ誘導するフィッシングメール（2026/09/30）（フィッシング対策協議会）

https://www.antiphishing.jp/news/alert/etaxmal_20260930.html

詐欺 SMS の検知状況をリアルタイムに観測し可視化する「詐欺 SMS モニター」で、詐欺 SMS に関する最新情報をご確認ください。

詐欺 SMS モニター

<https://smon.tobila.com/>

3. <トピック> 情報漏洩後に警戒したい、個人情報悪用した詐欺

昨今、企業へのサイバー攻撃などによる個人情報漏洩が相次いでいます。情報が流出した後は、なりすましなどへの悪用だけでなく、流出した個人情報を悪用した詐欺にも注意が必要です。

○「補償」「本人確認」「アカウント保護」を装うメールや SMS に注意

情報漏洩に便乗し、以下のような偽メールや SMS が発生するおそれがあり、注意が必要です。

- ・「情報漏洩に伴い補償金を支払います」として、偽サイトで個人情報や口座情報の入力を求める
- ・「あなたの本人確認書類が悪用されている」として、本人確認手続きを装い、偽サイトで個人情報の入力を求める
- ・「情報漏洩を受けてアカウントをロックした。再登録が必要」として、偽サイトで個人情報の入力を求める

いずれの連絡も、被害への対応や安全のための手続きを装い、偽サイトへ誘導する手口の例です。実際に情報が流出した人にとっては心当たりのある内容となり、正規の案内だと信じてしまうおそれがあります。

○自分の氏名が記載されたメールや SMS に注意

トビラシステムズの調査では、受信者本人とみられる氏名が記載された詐欺 SMS も確認されています。相手が自分の名前などの個人情報を知っていても、それだけで正規の企業からの連絡と判断するのは危険です。

氏名が記載された偽SMSの例

(トビラシステムズ調べ)

【Amazon】●●様、Apple IDアカウントで異常な支払いがありました。
ご確認ください <https://●●●.●●●>

●●様、Apple IDアカウントで異常な支払いがありました。ご確認ください。
<https://●●●.●●●>

(イメージ)

○個人情報を悪用し信じさせる「ニセ警察詐欺」に注意

警察官などを装い、金銭などをだまし取る「ニセ警察詐欺」でも、個人情報が悪用される可能性があります。

ターゲットの個人情報をあらかじめ把握し、会話の中で伝えることで、本物の警察官からの連絡だと思い込ませやすくなります。

○不審なメール・SMS・電話を受け取ったときの対策

- ・届いたメールや SMS に記載された URL から、直接手続きを行わない
- ・警察や企業を名乗る電話があった場合は、一度電話を切り、自分で調べた窓口の電話番号からかけ直す
- ・企業や利用するサービスからのお知らせを確認する場合は、自分で公式サイトや公式アプリから確認する
- ・電話で確認する場合も、メールや SMS に記載された番号ではなく、公式サイトなどで確認した窓口の番号を利用する

4. トビラシステムズについて



テクノロジーで社会課題の解決を目指し、特殊詐欺やフィッシング詐欺、グレーゾーン犯罪撲滅のためのサービスを提供しています。詐欺電話・詐欺 SMS 等の情報を収集・調査してデータベースを構築し、自動でフィルタリングする「迷惑情報フィルタサービス」は、固定電話、モバイル、ビジネス向けに展開し月間約 1,500 万人にご利用いただいています。

<会社概要>

会社名 : トビラシステムズ株式会社
代表者 : 代表取締役社長 明田 篤
証券コード : 4441 (東証スタンダード市場)
設立 : 2006 年 12 月 1 日
所在地 : 愛知県名古屋市中区新栄町 1-1 明治安田生命名古屋ビル 15F
公式サイト : <https://tobila.com/>

<本件に関する報道関係のお問い合わせ先>

トビラシステムズ株式会社 広報担当
電話番号 : 050-3646-6670 (直通)
お問い合わせフォーム : <https://tobila.com/contact/>